

# ブクダニユース

発行



(株) コクコ

砕石部

## 忙中入魂

雪の降る前のこの時期は忙しい時期である。「忙しい」とは、心を亡くすことである。

普段なら普通にやっていることをやらなかったり、飛ばしてしまったり、手抜きをしたり、とかく仕事が雑になりがちとなる。

また、〇〇しながら××もするといった具合に欲張って、ながら仕事をしてしまう。忙しい時ほど心を込めた仕事をしたいためである。無事故無災害で明るい年末年始を迎えよう。

## 昭和は遠くないにけり



先月のD50Pに続き、今月もPC60が退役となりました。これで我が社から昭和の重機が消えたこととなります。

ふりかえれば平成も26年が経ち、坂の上の雲を見ながら、上を向いて歩いていた古き良き昭和がかすんで見えるようになってきました。

## 納車 PC78



PC60の後継としてPC78を導入しました。原石投入ホッパーのつまり解除用で、幅狭バケット装着し、アームに強固なガードを付けた特別仕様車です。小さな機械ですが、しっかり持場で性能を発揮してくれることを願います。これから長い付き合いが始まります。



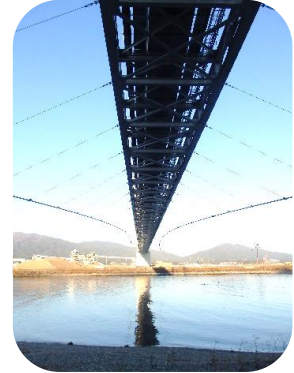
～ ケタ違い ～

陸前高田市のかさ揚げ工事を見学させていただきました。本工事における総土量は858万 $m^3$ です。858万 $m^3$ の土量は我社の25年分の採取量に当たります。その数量を1年間で施工するために1,000 t/hのジョークラッシャー8基、コンベア幅1.8m、コンベア速度250m/min、最大輸送量6,000 t/hのコンベアにより一日当たり50,000 tの搬送能力を確保しています。

原石ホッパーに投入された原石はおおむね10分後には気仙川を隔てた2.5km先の仮置き場へストックされてしまうのです。これを同じ工期でダンプ運搬で施工しようとするすると3秒に1台のダンプを走行させなくてはならないそうです。スケールが違いすぎてピンときませんが、空前絶後の施設なんだあと実感しました。



希望の架け橋といわれている



歩道橋に残すという話も・・・

## 砕石フォーラム

日本砕石協会主催による、第41回全国砕石技術大会砕石フォーラム2014が(横浜)が10月16・17日の両日横浜市で開催されました。緑化、省エネ、資源有効利用、品質、コスト、安全、環境等、今業界が直面している課題について事例や研究の成果が発表されました。

砕石業は資源の質と市場が全国一律ではないため、どんな問題についても一服服用すれば効果がでるような特効薬はないのだと感じました。基本に戻ってやるべきことをコツコツやっている会社は輝いて見えました。

来年は盛岡での開催が決定しています。何か情報を発信できるようになっていければと思うのですが・・・。

### 編集後記

先月末に札幌に行った時にテレビを見ていたら、

週から見られ始めたので雪がそろそろですね!』と

ウンサーが言い、テレビでは雪虫を見た人の数の分布図まで!調べてみると、ブラムシの一種で、秋になって越冬する前などのこの時期に羽を持つ成虫が、蛾(ロウ)物質を身にまとって弱々しく飛ぶ姿が、風になびいて流れるので雪を思わせるということで北海道では初雪の降る少し前に出現したりする、冬の訪

## 転機



22年間勤めていただいた石田勝彦さんが10月31日をもって退職した。建機メーカーのサービス要員として新たなスタートを切ることになりました。健康に留意して活躍することを祈ります。

## 存在感



横浜中華街でノスタルジックな建物を見た。中華街南門通『旅館オリエントール』という3階建てでレンガ張りの建物。営業してる風ではないのだが、人のおいが染みついたような風情がある。小さいけれど重みのあるこの建物はあたりの景色と違って見えた。